

経営指標について（共通）

○ 主たる従事者所得の算出基礎いかん。

（答）

- （１）「粗収益－経営費＝主たる従事者の所得」として算出。
- （２）経営費には、主たる従事者以外の全ての労働者（補助的従事者を含む）の労賃を含めて算出。
- （３）なお、補助的従事者、雇用労働者の労賃単価は、各畜種の生産費平均を使用。

注：酪農経営においては、主たる従事者並みの労働時間（1,800時間）働く者（常時雇用者）については、他産業並みの所得（530万円）を労賃として支払う。また、経産牛80頭規模以上の経営類型について、常時雇用者のうち後継者や部門別責任者については、主たる従事者所得の8割を労賃として支払う。

○ 支払利子、支払地代の考え方いかん。

(答)

1 支払利子

(1) 飼養規模、飼養形態に応じた必要な資本装備を積み上げ、その取得額に係る利子を算出。(利率は、経営指標検討時の農業近代化資金の貸付利率：2.0%を使用。)

2 支払い地代の考え方

(1) 飼料作付け面積(実面積)のうち、認定農業者の平均自作地面積を超える部分を借地として算出。

(2) 地代単価は、各畜種の生産費平均等を利用。